

平成22年度奈良県道徳教育フォーラム開催要項

1 趣旨

道徳教育にかかわる諸問題について協議を行い、学校、家庭及び地域社会が連携して取り組む道徳教育の推進に役立てる。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県道徳教育研究協議会、奈良県道徳教育振興会議

3 期日及び会場

平成23年1月21日（金）

やまと郡山城ホール（小ホール）

大和郡山市北郡山町211-3 TEL 0743-54-8000

4 参加対象者

県内幼稚園、小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校教職員及び保護者等

5 開催テーマ

「学校・家庭・地域社会が連携して取り組む道徳教育」

6 日程

14:00～14:25 オープニング、開会行事

14:25～15:10 実践発表

発表テーマ・発表者

(1)「奈良県道徳教育研究協議会の取組」

発表者 香芝市立三和小学校 教諭 丹下 博幸

(2)「生徒会からのメッセージ」

発表者 大和郡山市立郡山東中学校 教諭 澁谷 美奈

生徒会役員のみなさん

15:15～16:40 シンポジウム

テーマ 「学校・家庭・地域社会が連携して取り組む道徳教育」

コーディネーター 奈良女子大学 教授 西村 拓生

シンポジスト 大和郡山市立郡山東中学校 教諭 澁谷 美奈

読売新聞奈良支局 支局長 滝北 岳

香芝市立三和小学校 教諭 丹下 博幸

奈良県PTA協議会 会長 吉川 敬代

16:40～16:45 閉会行事

○ 平成22年度奈良県道徳教育フォーラムの概要

オープニングでは、長嶺 知栄子さんによる奈良県郷土資料「平城宮跡を守る」（平成22年度作成予定）の朗読が行われました。



実践発表では、香芝市立三和小学校 丹下 博幸 教諭から、「奈良県道徳教育研究協議会の取組」と題して、紙芝居を使った資料提示、児童の心に残る板書、テレビ電話を活用した授業展開など、小学校の道徳の時間の充実に向け、様々な工夫された取組の報告がありました。



続いて、郡山東中学校の生徒会役員のみさんから「生徒会からのメッセージ」と題して、生徒会が自主的に「もっと学校を好きになろう」などのメッセージをビデオ劇で全校生徒に伝えた取組の発表が行われました。とてもエネルギーギッシュで熱のこもった発表でした。



シンポジウムでは、「学校・家庭・地域社会が連携して取り組む道徳教育」をテーマに、奈良女子大学 西村 拓生 教授のコーディネートにより、シンポジストそれぞれの立場から道徳教育に関する考えや取組などが出され、討論が行われました。学校で道徳教育に取り組んでいる先生たちを支えることや、家庭・地域社会と一緒に取り組む態勢を整えることの大切さなどが話し合われました。

